

学術事業報告

学発番号:学13-070

研修会 微生物分野 講演会 第二回感染症診断フォーラム

日 時: 平成26年3月8日(土) 15:00~18:30

場 所: ホテル京阪 京都

主 題1: 「C.DIFF QUIK CHEK コンプリートの評価と効率的な運用について」

講 師1: 山田 幸司 (京都府立医科大学附属病院 臨床検査部)

主 題2: 「Clostridium difficile 感染症を含めた感染制御認定微生物検査技師(ICMT)

講 師2: 林 彰彦 技師 (京都市立病院 臨床検査部)

主 題3: 「Clostridium difficile 感染症に対する感染制御認定看護師(CNIC)の対応」

講 師3: 金城 真一看護師 (滋賀医科大学医学部附属病院 感染制御部)

主 題4: 「Clostridium difficile 感染症に対する感染制御専門薬剤師(BCICPS)の対応

講 師4: 小阪 直史薬剤師 (京都府立医科大学附属病院 薬剤部)

参加数: 総数47人(京臨技会員:47人)

報告者: 山田 幸司 (京都府立医大附属病院 臨床検査部)

以下、講演内容など

第二回感染症診断フォーラムで、C. difficile感染症(CDI)に関わる職種(臨床検査技師、看護師、薬剤師)がそれぞれの立場から講演をしていただいた。CDI診断のための迅速キットと嫌気培養の併用から、結果の解釈、ICNの立場から実際の現場での感染対策、薬剤師の立場からCDIの治療について話していただいた。今回の講演で、複数の職種からなるチームが機能しないと感染症の治療や感染対策はできないと実感できました。

「)の対応」

「む」